

様式1 記載例（選挙人→不在者投票管理者）

（この依頼書は、依頼を受けた不在者投票管理者が保管すること。）

依頼書

令和 8 年 2 月 8 日執行 衆議院議員総選挙について不在者投票をしたいので、

市
〇 〇 町 選挙管理委員会から
村

投票用紙（~~船員の不在者投票用紙~~）及び投票用封筒の受領を依頼します。

~~（なお、点字投票をしたいので、あわせて~~

令和 8 年 〇 月 〇 日

住所氏名
〇〇市〇〇町〇〇番地
甲 山 乙 夫
昭和 〇年 〇月 〇日生

不在者投票管理者
△ △ △ △ 殿

この欄には、必ず不在者投票管理者が
その都度記録しておくこと。

必ず選挙人が自署すること（自署できないときは、補
助者が記載し、その旨を明記しておくこと）。

この欄には、必ず不在者投票管理者が
その都度記録しておくこと。

（頭 末 欄）

選挙人名簿登録の 有 無	選挙人名簿に記載 されている住所		投票用紙等 請求月日及び方法	
有 ・ 無	住 所 に 同 じ		〇 月 〇 日 直接 郵便等	
投票月日	投票の記載 本人 代理投票		投票送致等月日	立会人氏名
〇 月 〇 日	〇	心身の故障 その他の事由	〇 月 〇 日	□ □ □ □
代理投票 補助者氏名			備考	△月△日 入院 □月□日 退院見込
整理番号	1	室 名	203号室	氏 名
				甲山 乙夫

注 意

- (1) 頭末欄は、選挙人は記載しないこと。
- (2) 「選挙人名簿に記載されている住所」の欄には、現在と異なる場合のみ下欄に記入すること（「住所に同じ」とあるのを抹消すること）。
- (3) 「投票の記載」欄には、該当する欄に○印を記入すること。ただし、「代理投票」について、「心身の故障」以外の「その他の事由」に該当するときは、具体的な事由を記載すること。
- (4) 「備考」欄には、選挙人の状況等を具体的に記入すること。